

株式会社コシダカの事業適応計画のポイント

令和4年7月1日

- 株式会社コシダカは、コロナ後の市場動向に対応し、接客業としてのサービス品質の低下を回避しつつ、積極的に非接触型のサービス導入への投資を行う。
- また、店舗のルームをカラオケ機器の提供にとどまらない多様なエンターテインメントサービスの提供空間（プライベートエンターテインメントルーム）として捉え、様々なコンテンツ提供に関わるシステム開発への投資を並行して行い、良質なエンターテインメントを安心・安全に楽しめる環境を提供する。
- これにより、スタッフが本来の接客業務に集中できる環境を整備し、接客レベルの維持・向上と労働生産性向上を同時に実現させ、収益性の改善を図る。

＜取組の内容のイメージ＞

1. 事業適応計画の実施期間

令和4年（2022年）7月～令和8年（2026年）8月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

計画終了年度である2026年8月期のEBITDAマージンが、基準年度である2021年8月期を5%ポイント上回ることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

2026年8月期において、有利子負債はキャッシュフローの10倍以内、かつ経常収支率が100%以上とすることを目標とする。

4. 支援措置

税制措置（繰越決算金の控除上限の特例）

NEREC

手ぶら×本格的機材で「歌ってみた！」



ライブビューイング

全国のルームからライブイベントに参加



まねき de オーダー

お客様ご自身のスマホから、オーダー



自動精算機

フロントで待たずに、自動精算

